

9月次活動報告書

団体名 NPO 法人ユース・サポート・センター・友懇塾

①目的

事業の目的

山武郡市での田園生活の豊かさと可能性を発信するため、山武郡市の地域資源を活用して、新旧住民の連携・協力のもとに、ぜひこの地域に暮らしたいと思うクラインガルテン型の田園交流空間をショーウィンド的に整備する。

②実施概要

当月	活動名	実施日時	場所	内容	対象者 参加者(人数)
①	打合会議	9/18	地主家	建設用地確認等の打合せ 1 建物建築に係る法律上の確認を地主側に依頼する。(月末までに報告) 2 都市部への広報活動について 3 フェスタ出店について報告	5人
②	連絡会議	9/30	千葉市友懇塾事務所	第3回打合せ会議 1 電動バイク移動手段について 2 チラシ作製について(広報) 3 当日スタッフ確保の件	
来月 予定	活動名	実施予定 日時	場所	内容	対象者 参加者(人数)
⑤					
⑥					

③PR方法

- 建設に伴う広報活動について、建物建造中から広報するのか。出来上がった状態で広報するのかを検討する。広報手段は都市型マンションで野菜販売の経験がある場所の全世帯にチラシを配布する案を検討する。
- 電動バイクの件について、電気自動車の仕組みが分かるようなチラシがいいのか等チームが検討することで落ち着いた。

④連携・協力関係団体等

- 電動バイク：友懇塾会員（株式会社エジソンパワー代表取締役山田敏雅）
- 建設端材：株式会社 山商 代表取締役 山下重治
- 足場関係：パトナ株式会社 代表取締役 米良

⑤成果・課題

成果・効果	事業に取り組んで見えてきた課題
端材の確保確認	9月いっぱいまで材料の確保が完了した。株式会社山商の倉庫内に材料確保。
電動バイク試乗が正式決定したことを受け協力会社（株式会社エジソンパワー）と話をした。	軽自動車に電動バイク2台を積み込み移動する。当日、行動を挟んで反対側で試乗を行うので道路横断は十分気をつけるように受付時点で説明する。未成年は車両に手で触るとかその場で乗るとかは自由にさせるが実際の試乗は免許証を確認する。受付2名、試乗に2名、現場責任者として1名の合計5名の人員確保が必要。
都市部への活動の件	千葉県に勤務する方が住む都市型マンション（千代田区）1ヶ所でいいのかを再考することになった。他の地域も含めて検討することになるがチラシ作製にかかる費用面等を考えなければいけない。

＜成果の客観的データを記入します。例えばアンケートの結果を記入します。＞

イベント内容などの写真

写真	写真
▲ここにシーンの説明内容を入力します	▲ここにシーンの説明内容を入力します

＜推進委員コメント＞

団体名 特定非営利活動法人
 ユース・サポート・センター・友懇塾
 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3丁目2番地3
 新千葉プラザビル312号
 TEL/043-301-8889 FAX/043-242-7011
 URL:<http://yukonsupport.sakura.ne.jp>